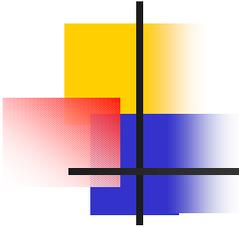


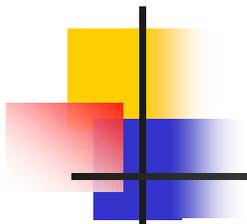
**平成16年1月期
中間期
決算概況**

**株式会社 ACCESS
平成15年9月12日**



本資料についての注意点

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。
- 将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して投資等の判断を行なうことは差し控えてください。



本決算のポイント

- * **連結業績は、売上高3,483百万円、経常損失 23百万円**
 - ・連結各子会社は、売上高、経常利益ベースで、予想どおりの結果となった。
第2四半期は、ASAを除く連結各子会社で黒字化を達成し、連結でも、黒字化を達成。

- * **単体業績は、売上高2,675百万円、経常利益266百万円**
 - ・売上総利益は、予想を約210百万円上回り、販管費は、コスト・コントロール等により、予想を約390百万円下回った結果、4四半期連続の黒字化を達成。

- * **単体の売上構成におけるロイヤリティー比率は、39%となり前々期並みに回復（前年通期34%、前々年通期40%）**

第2四半期（5月～7月）のハイライト

連結

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	2,074	1,900 ~ 2,000	1,377	・ASA : 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に。	・北米でのマーケットの立上りの速度	・パームソースのロイヤリティー収入
営業利益	205	150 ~ 50	468	・AE : 欧州での国際 imode の売上寄与は、Q2以降に。	・欧州での国際 imode の普及度合	・国際 imode 関連の受託開発
経常利益	208	150 ~ 50	455	・AC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に。	・中国でのMMSサービスの普及度合	・引き続きMMSを教社に供給
当期純利益	167	150 ~ 50	492	・P : 出版売上は、前期並みに想定。新規売上として、 デジタル・コンテンツを想定。	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	・四半期での黒字化を実現
						・連結子会社は概ね予想通りの結果となっており、単体業績がそのまま反映された状況。

単 体

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	1,617	1,400 ~ 1,500	1,158	・売上構成比(通期予想) 製品:ロイヤリティー=63:37	・NTTドコモを中心とした携帯電話の新機種による当社	・粗利益は予想を約140百万円上回り、販管費はコスト・
営業利益	238	50 ~ 150	279	・製品粗利率(通期予想) 49%	ロイヤリティー収入への影響	コントロール等により、予想を約150百万円下回った。
経常利益	246	50 ~ 150	291	・売上高販管費比率(通期予想) 57%		・売上構成比(2Q実績) 製品:ロイヤリティー=62:38
当期純利益	205	50 ~ 150	481			・製品粗利率(2Q実績) 52.7%
						・売上高販管費比率(2Q実績) 51%

中間期（2月～7月）のハイライト

連結

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	3,483	3,200 ~ 3,450	2,745	・ASA : 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に。	・北米でのマーケットの立上りの速度	・サンヨーへ携帯電話のブラウザ供給/パームソースのロイヤリティー収入
営業利益	34	760 ~ 450	900	・ASE : 欧州での国際imodeの売上寄与は、Q2以降に。	・欧州での国際imodeの普及度合	・H3GにNF3のViewer・Builderを供給/国際imodeの受託開発
経常利益	23	760 ~ 450	902	・ASC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に。	・中国でのMMSサービスの普及度合	・サムソン/モトローラ/LG等にMMSを供給
当期純利益	31	760 ~ 450	915	・AP : 出版売上は、前期並みに想定。新規売上として、 デジタル・コンテンツを想定。	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	・半期でブレイク・イーブンを実現 ・連結子会社は概ね予想通りの結果となっており、単体業績がそのまま反映された状況。

単体

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	2,675	2,360 ~ 2,600	2,375	・売上構成比(通期予想) 製品:ロイヤリティー=63:37	・NTTドコモを中心とした携帯電話の新機種	・粗利益は予想を約210百万円上回り、販管費はコスト・コントロール等により、予想を約300百万円下回った。
営業利益	251	350 ~ 50	359	・製品粗利率(通期予想) 49%	による当社ロイヤリティー収入への影響	
経常利益	266	350 ~ 50	374	・売上高販管費比率(通期予想) 57%		・売上構成比(中間期実績) 製品:ロイヤリティー=61:39
当期純利益	257	350 ~ 50	564			・製品粗利率(中間期実績) 51.4% ・売上高販管費比率(中間期実績) 56%

連結決算ハイライト（第2四半期・中間期）

連結対象会社：連結子会社 6 社、持分法適用関連会社 1 社

（百万円）	第2四半期 （当期）	第2四半期 （前年同期）	前年 同期比	中間期 （当期）	中間期 （前年同期）	前年 同期比	前年通期	前年 通期比
売上高	2,074	1,377	50.5%	3,483	2,745	26.8%	7,066	49.2%
売上総利益	1,347	937	43.7%	2,100	1,786	17.5%	4,313	48.6%
販管費	1,141	1,406	-18.8%	2,134	2,686	-20.5%	4,629	46.1%
営業損益	205	468	-	34	900	-	316	-
経常損益	208	455	-	23	902	-	337	-
特別利益	0	1	-	32	0	-	0	-
特別損失	38	48	-	38	48	-	84	-
少数株主損失	0	12	-	0	38	-	39	-
当期純損益	167	492	-	31	915	-	387	-

連結各子会社の業績（第2四半期：5月-7月）

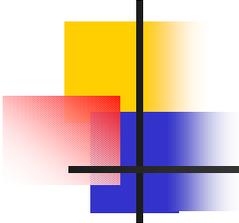
ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ベー・ハー

ASC：アクセス・チャイナ・インク

AP：株式会社アクセス・パブリッシング

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	ASC	AP	修正	連結合計
売上高	1,617	145	154	66	216	126	2,074
売上総利益	1,068	93	186	41	83	125	1,347
販管費	829	160	179	24	76	128	1,141
営業損益	238	66	7	16	6	3	205
経常損益	246	66	12	15	5	4	208
当期純損益	205	66	12	15	5	5	167



連結各子会社の業績（中間期：2月-7月）

ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

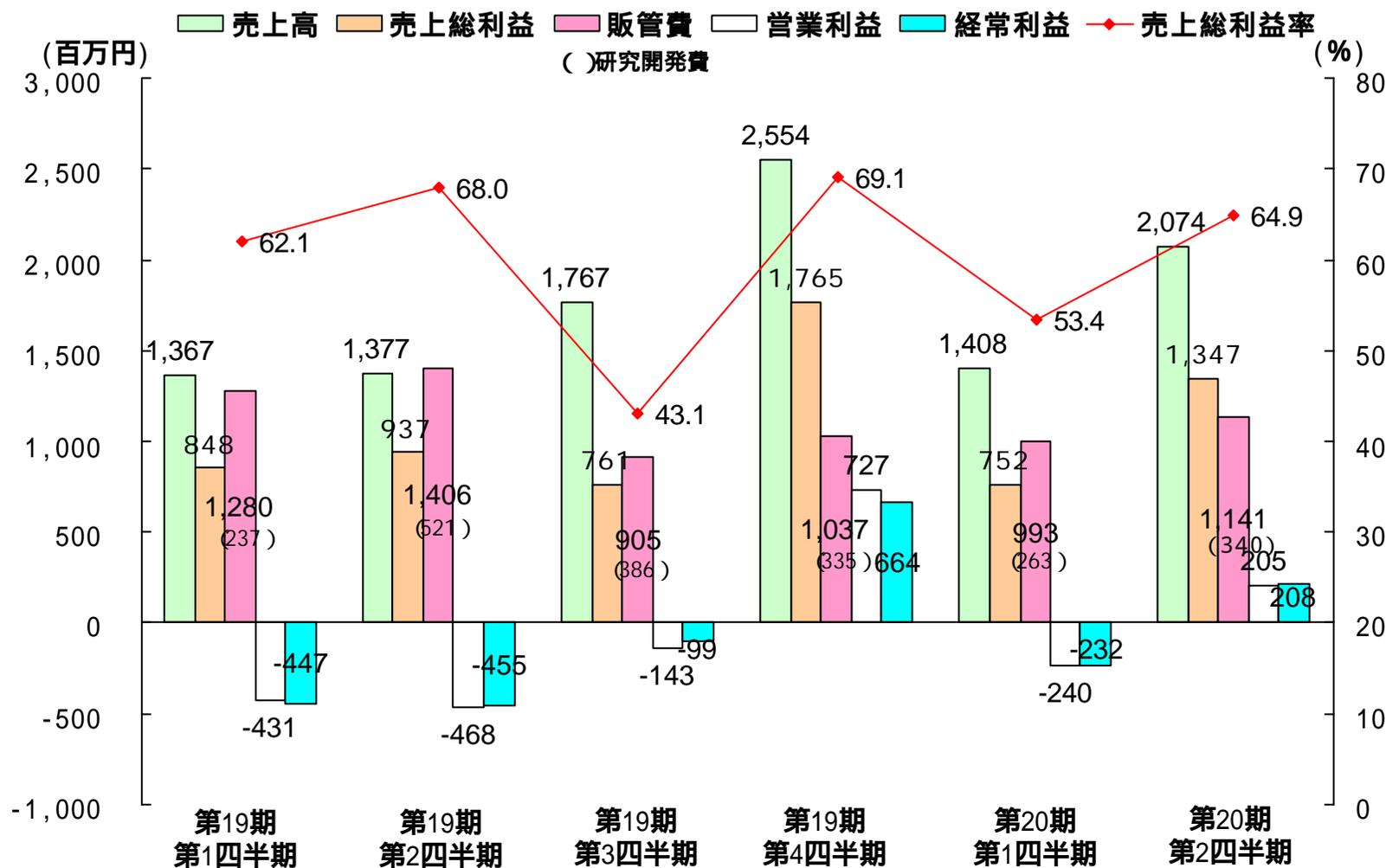
ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ベー・ハー

ASC：アクセス・チャイナ・インク

AP：株式会社アクセス・パブリッシング

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	ASC	AP	修正	連結合計
売上高	2,675	224	266	96	397	177	3,483
売上総利益	1,758	131	237	49	149	225	2,100
販管費	1,506	337	344	41	146	243	2,134
営業損益	251	206	107	7	2	17	34
経常損益	266	206	101	6	0	11	23
当期純損益	257	206	101	6	0	11	31

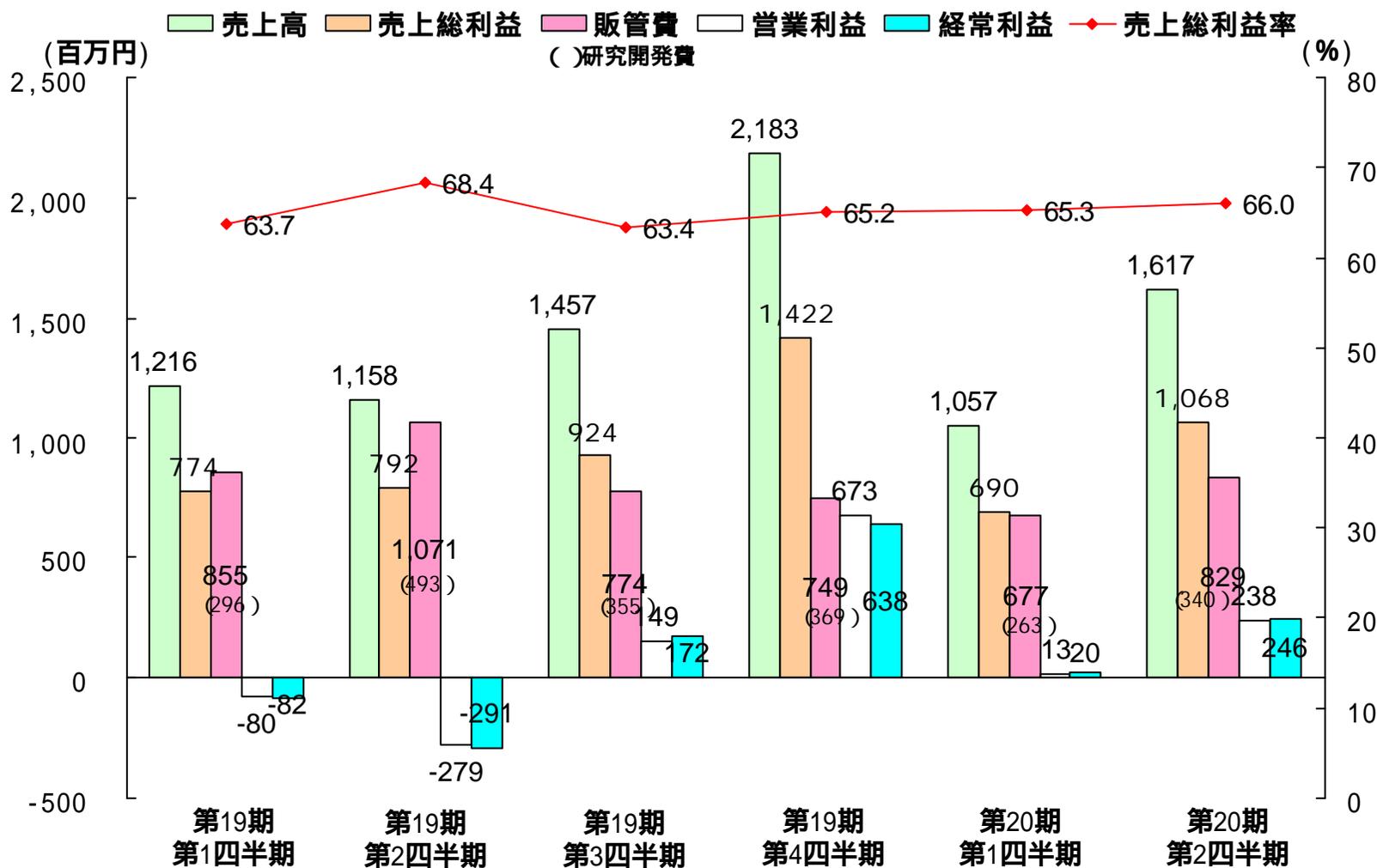
四半期毎の売上高等の推移（連結）



単体決算ハイライト（第2四半期・中間期）

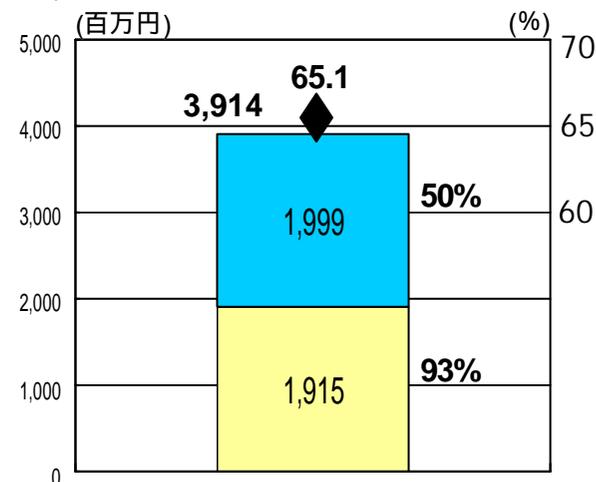
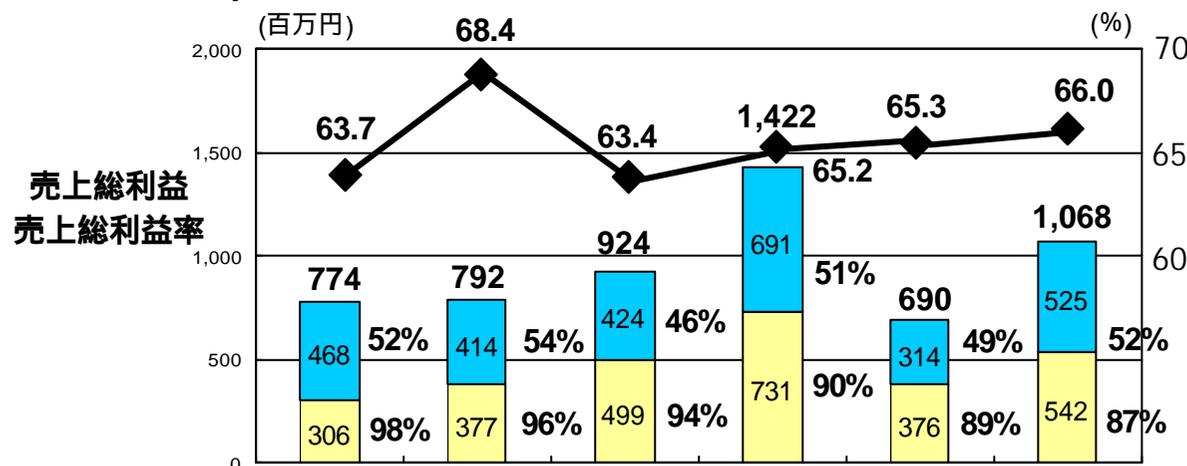
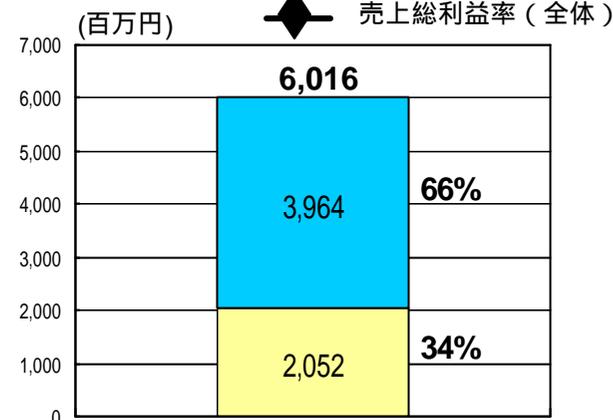
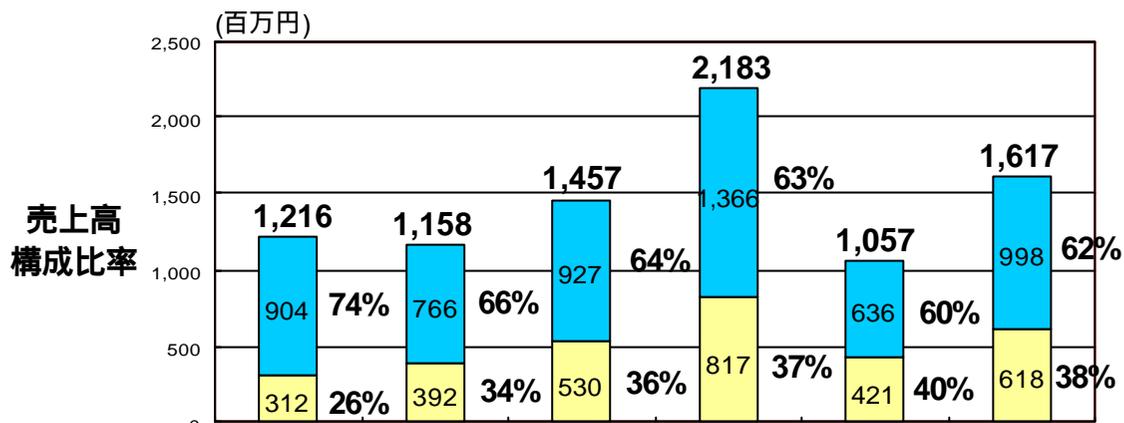
（百万円）	第2四半期 （当期）	第2四半期 （前年同期）	前年 同期比	中間期 （当期）	中間期 （前年同期）	前年 同期比	前年通期	前年 通期比
売上高	1,617	1,158	39.6%	2,675	2,375	12.6%	6,016	44.4%
売上総利益	1,068	792	34.8%	1,758	1,566	12.2%	3,914	44.9%
売上総利益率	66.0%	68.4%	-	65.7%	66.0%	-	65.1%	-
販管費	829	1,071	-22.5%	1,506	1,926	-21.7%	3,450	43.6%
営業損益	238	279	-	251	359	-	463	54.3%
経常損益	246	291	-	266	374	-	437	60.9%
特別利益	0	1	-	32	0	-	0	-
特別損失	38	187	-	38	187	-	240	-
当期純損益	205	481	-	257	564	-	192	133.7%

四半期毎の売上高等の推移（単体）



売上高・売上総利益の推移（単体）

■ 製品売上
■ ロイヤリティー
◆ 売上総利益率（全体）

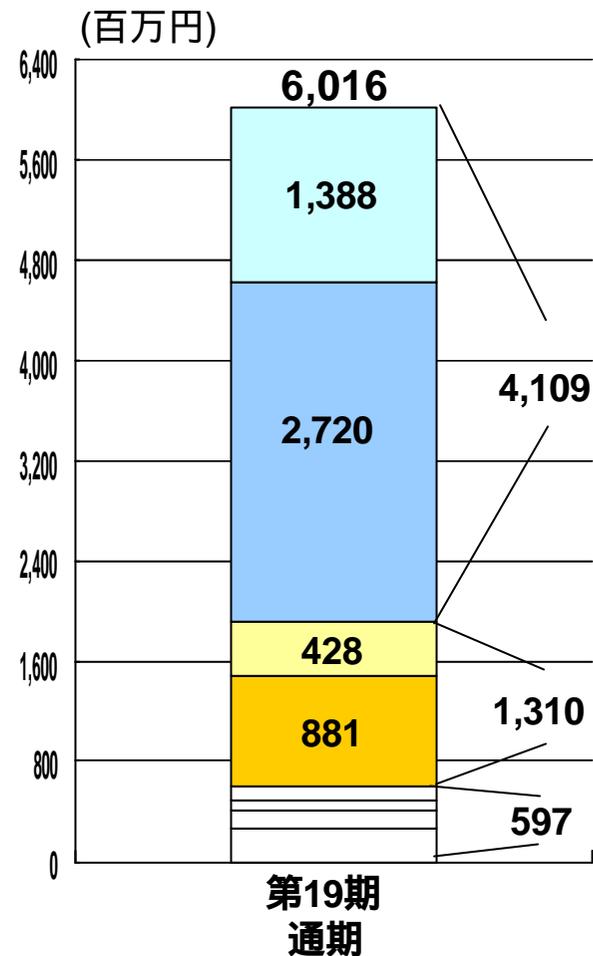
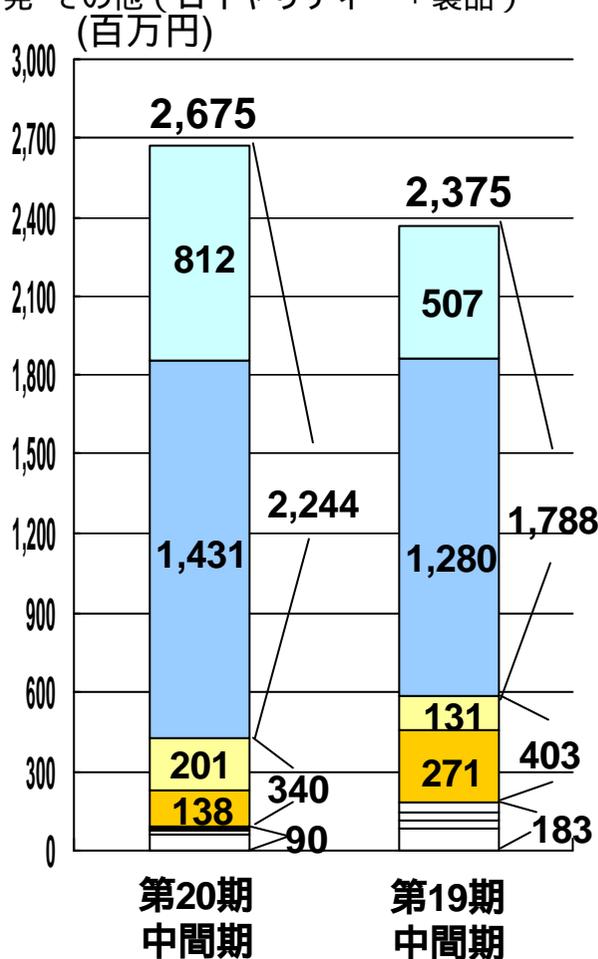
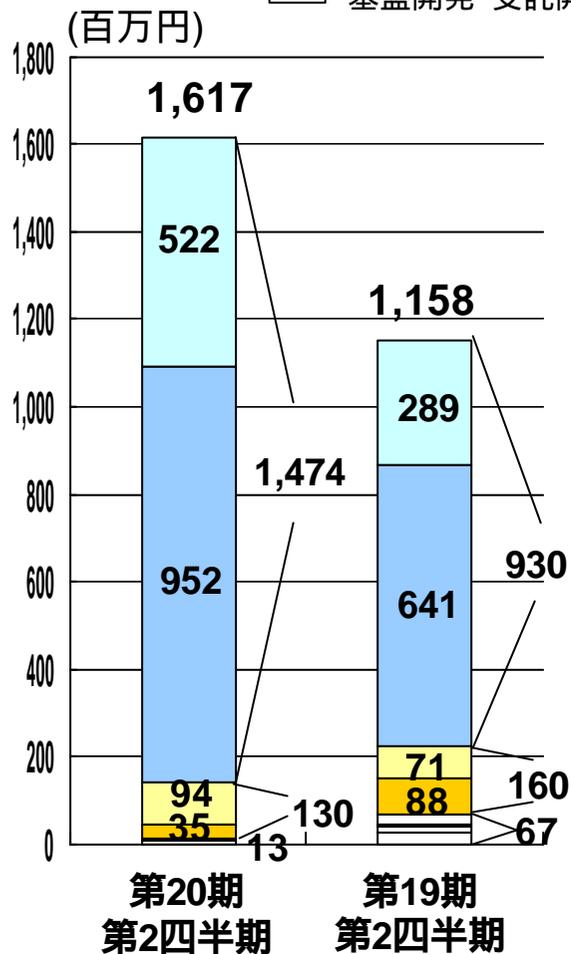


第19期 第1四半期 第19期 第2四半期 第19期 第3四半期 第19期 第4四半期 第20期 第1四半期 第20期 第2四半期

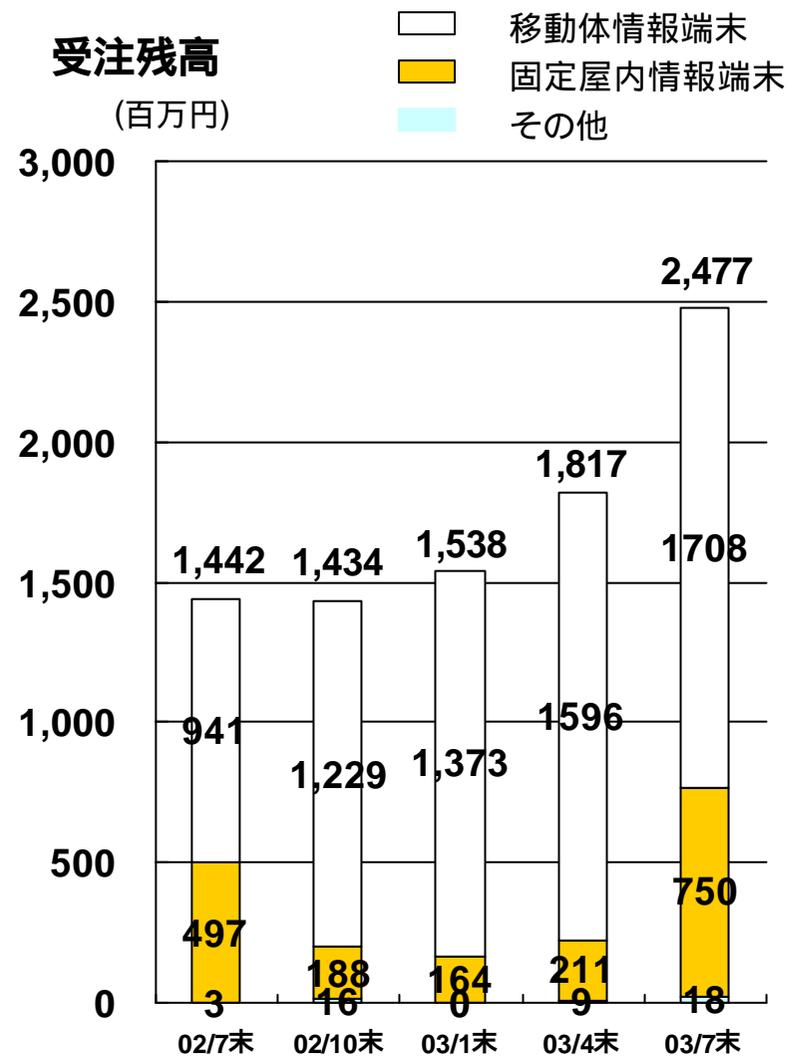
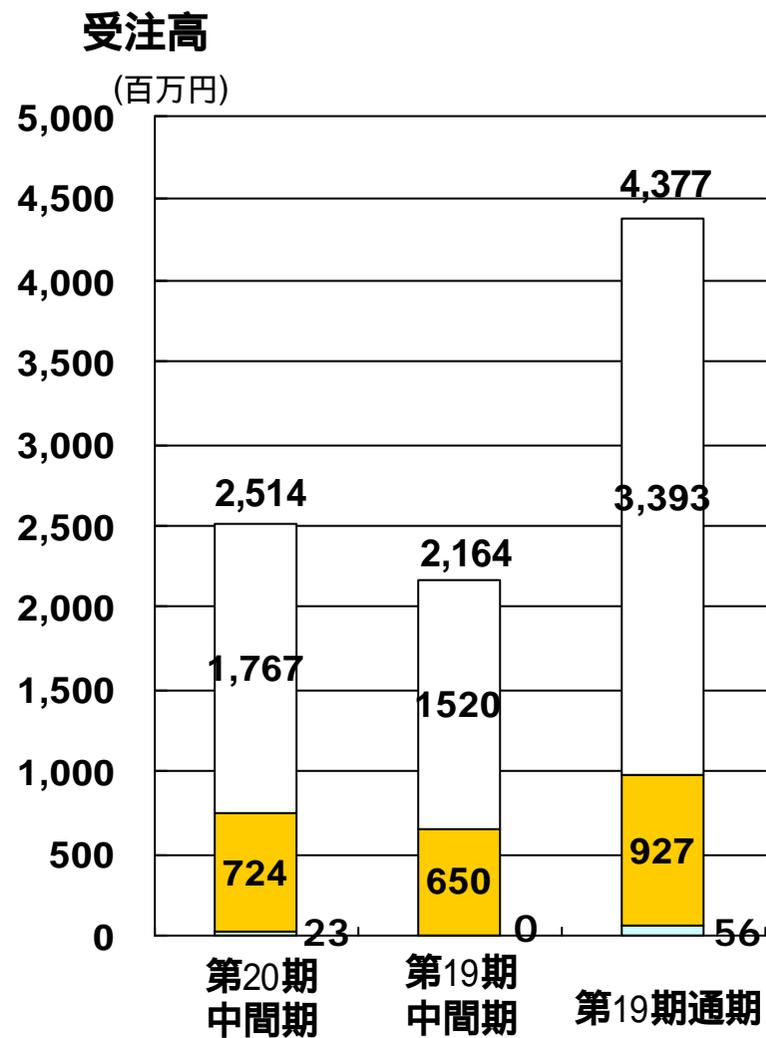
第19期通期

各売上高の内訳（単体：第2四半期・中間期）

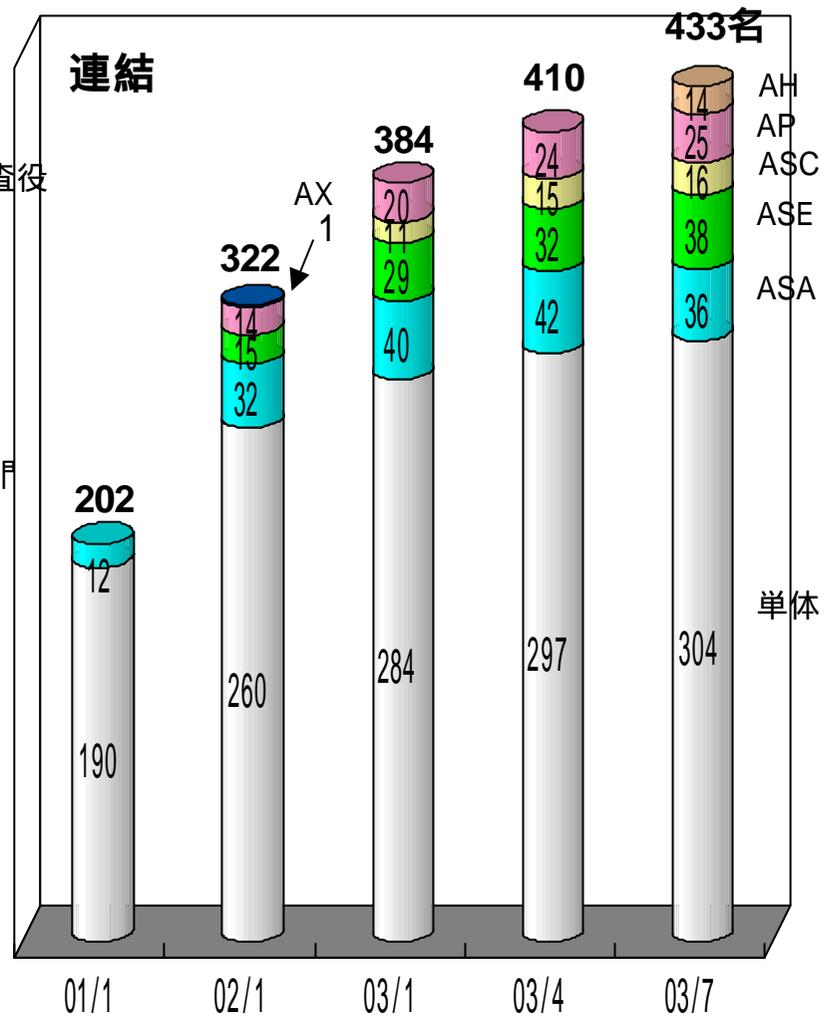
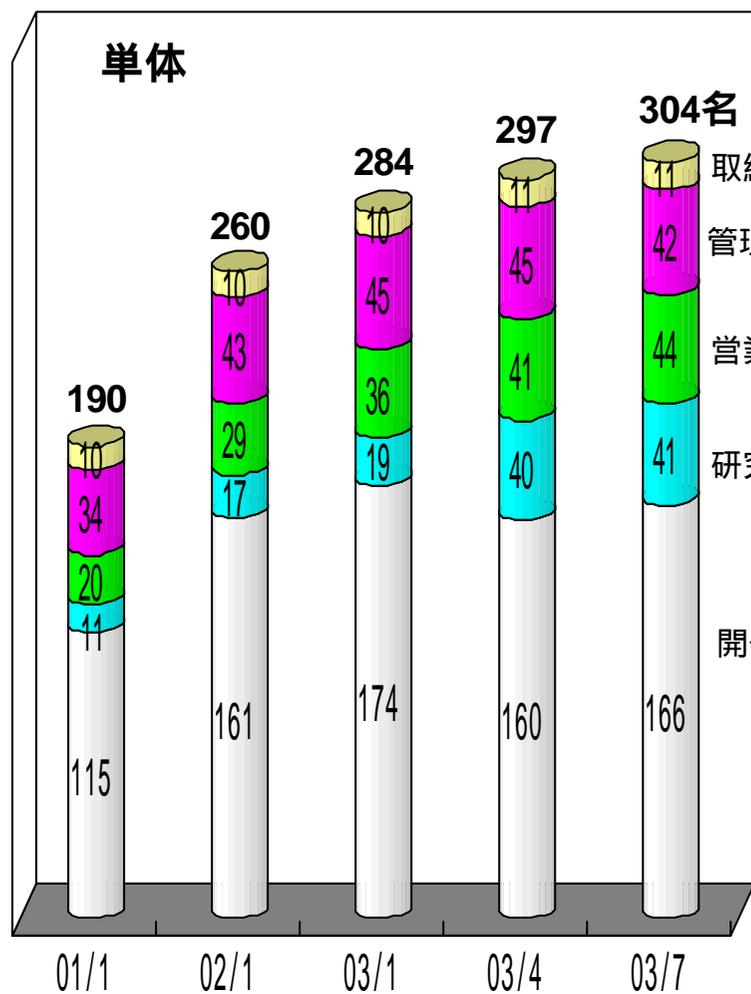
-
- 移動体情報端末(ロイヤリティー)
 移動体情報端末(製品)
- 固定屋内情報端末(ロイヤリティー)
 固定屋内情報端末(製品)
- 基盤開発・受託開発・その他(ロイヤリティー+製品)



受託開発の受注状況（単体）



従業員の推移（単体・連結）



連結貸借対照表（要約）

（百万円）	第20期中間期末	第19期中間期末	第19期期末
・ 流動資産			
現金・預金+MMF等	3,755	2,200	3,419
売上債権	1,884	1,103	2,219
たな卸資産	519	357	397
その他	350	294	216
・ 固定資産			
有形固定資産	572	622	588
無形固定資産	342	122	166
投資その他の資産	389	517	600
合 計	7,813	5,219	7,608
・ 流動負債	1,394	947	1,161
・ 固定負債	76	67	80
少数株主持分	2	0	2
・ 自己資本	6,339	4,205	6,363
合 計	7,813	5,219	7,608

単体貸借対照表（要約）

（百万円）	第20期中間期末	第19期中間期末	第19期期末
. 流動資産			
現金・預金	3,220	1,862	3,010
売上債権	1,608	936	1,853
たな卸資産	486	362	342
その他	384	370	217
. 固定資産			
有形固定資産	488	543	500
無形固定資産	186	107	154
投資その他の資産	2,457	1,869	2,342
合 計	8,833	6,051	8,422
. 流動負債	728	629	568
. 固定負債	65	48	67
. 自己資本	8,039	5,374	7,787
合 計	8,833	6,051	8,422

連結キャッシュ・フローの状況 (要約)

(百万円)	第20期 中間期	第19期 中間期	第19期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	307	929	1,256
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	269	613	484
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	14	248	2,004
IV. 現金及び現金同等物 増加/減少額	595	1,312	256
V. 現金及び現金同等物 期首残高	2,616	2,364	2,364
VI. 現金及び現金同等物 期末残高	3,211	1,051	2,616

税引前当期純損失 :30百万円 売上債権の減少 :347百万円	大口定期への預け入れ :308百万円 固定資産の取得 :109百万円 貸付金 :101百万円	子会社での銀行借入金 :226百万円	税引前当期純損失 :421百万円 売上債権の増加 :1,286百万円	NTTドコモ社への第三者割当増資 による資金調達 :1,638百万円
------------------------------------	--	--------------------	---------------------------------------	---------------------------------------